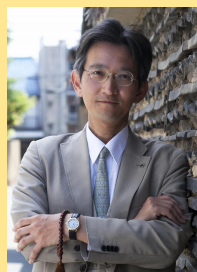


宣京師お薦めの 歳時記 & 光景

現地セミナー シリーズ[全6回]



[発行] 2025 年 9 月

■講 師：小嶋一郎（京都産業大学 日本文化研究所 上席特別客員研究員 宣京師）

歩いて求めるささやかな絶景・秀景・珍景・奇景のスナップショット。

■受講料：会員 3,630 円(税込)

古都京都、古都奈良、湖都滋賀を巡りながら、御開帳中の秘仏や珍しい草花、祭礼の一場面を眼に焼き付けましょう。その背景に歴史と文化、先人の苦勞が偲べれます。

一般 3,960 円(税込)

■社寺等施設の都合、天候・交通・その他の理由により、行程・訪問先等を変更することがあります。ホームページもあわせてご覧ください。■講座中の録音・録画は、お控えください。■締切日:各日 5 日前

※資料、イヤホンガイド使用料、保険代込
※拝観料、交通費等は別途当日各自負担
※お席の確保はご入金後となります



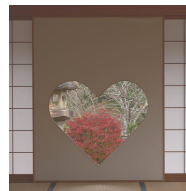
第1回 11月21日(金) 12:45～

書寫山 圓教寺(姫路市)

「東の比叡山、西の書寫山」と呼ばれる程、山上伽藍の規模が大きな天台宗の巨刹です。本堂にあたる「摩尼殿」は、崖に建てられた懸崖造。

奥に位置する三堂は、映画「ラストサムライ」や大河ドラマ「軍師官兵衛」のロケでもお馴染みです。特に、食堂(重文)は、二階が宝物館となっており、寺宝の常設展示を拝観することができます。

行程(予定)12:45JR「姫路」駅中央改札前コンコース(地上)集合～12:55神姫バス(路線バス)乗車～13:30書寫山ロープウェイ乗車～13:45頃「圓教寺」拝観※拝観料500円(予定)+特別志納金500円(境内バス乗車可)～15:45出発～16:00頃ロープウェイ乗車～16:15頃神姫バス(路線バス)乗車～16:45頃JR「姫路」駅前到着後、流れ解散



第2回 11月30日(日) 13:15～

正寿院(宇治田原) 秘仏本尊 御開帳

秘仏「十一面観音」修復記念 特別開扉

快慶作の「不動明王坐像(重文)」や「猪目窓」、「風鈴」で有名な正寿院ですが、今回は通常五十年に一度の御開帳の御本尊(秘仏)が修理に出ることとなり、その直前の特別御開帳の期間でもあります。秘仏本尊「十一面観音」を、現在のお姿で拝む最後の機会でもあります。

行程(予定)13:15京阪電車宇治線「宇治」駅改札前(地上)集合～13:29京都京阪バス(宇治茶バス)乗車～14:12「奥山田正寿院口」バス停到着～14:45頃「正寿院」拝観※特別拝観料1,000円～15:55頃再集合&出発～16:09頃「茶屋村(遍照院前)」バス停から、宇治茶バスに乗車～16:52頃JR「宇治」駅前(経由)～17:00頃「宇治」駅前到着 順次解散



第3回 12月17日(水) 12:10～

春日若宮 おん祭り お渡り式

平安時代後期には始まったとされる「春日若宮おん祭」は、期間の長さや奉納行事・芸能の数の多さ、行列の充実度からみても、奈良を代表する祭礼といえるでしょう。京都の葵祭にも匹敵するほど、行列の多彩さには目を見張ります。今回は「お渡り式(時代行列)」を中心に、春日大社の玄関口「一の鳥居」横の「松の下」で、「稚児流鏑馬(ちごやぶさめ)」等を見学しましょう。

行程(予定)12:10「近鉄奈良」駅東改札前コンコース(地下)集合～12:15頃登大路通にて「お渡り式」一行を先ず見学～12:40頃興福寺南大門跡解説～13:00頃春日大社一の鳥居「松の下」付近に到着～13:10頃「松の下」に到着する行列を定点で見学～14:30頃「稚児流鏑馬(ちごやぶさめ)」見学～14:45頃「御旅所」付近到着～15:15頃解散 ※有料観覧席検討中(未定)



第4回 1月14日(水) 12:30～

四天王寺 修正会 結願(どやどや)

「四天王寺」では、正月元日から十四日迄の法要最終日の午後、縁のある高校など幾つかの学校から男子生徒が多数、上半身裸の姿で境内に入ってきます。その様子が賑やかで、元気な声を出しながらの登場となりますので、通称「どやどや」と呼ばれています。可愛らしい幼稚園児・保育園児たちも、大勢やってきますので、ご注目です。

行程(予定)12:30JR「天王寺」駅中央改札向い(日本旅行前付近)集合～12:35頃駅を出発～13:00頃「四天王寺」拝観※中心伽藍拝観料500円+宝物館入館料500円～12:50頃「南大門」四天王寺拝観～13:00「中心伽藍」～13:30「宝物館」～14:00頃六時堂前石舞台手前で「修正会結願(どやどや)」見学～15:30頃境内(石鳥居付近)にて解散



第5回 1月25日(日) 10:00～

酬恩庵(一休寺) 一休善哉の日

一休禅師が、晩年を過ごした京田辺の新村。村人たちが、いつも分け隔てなく接してくださる一休さんに感謝の意味で献じた「小豆汁」。それを口にしたい一休さんの、「善哉、この小豆汁。」の言葉が「善哉(ぜんざい)」のルーツになったともいわれ、毎年1月第4日曜には、「一休寺」で「一休善哉」(有料)が振舞われます。

行程(予定)10:00近鉄京都線「新田辺」駅改札前(2階)集合～10:10頃JR学研都市線「京田辺」駅通過※「京田辺」駅で集合される方は事前にお申し出ください～10:50頃「酬恩庵」拝観※拝観料1,500～2,000円(予定)<一休善哉含む>(予定)～12:20頃同寺を出発～13:05頃JR学研都市線「京田辺」駅通過※こちらで離れても結構です～13:15頃近鉄京都線「新田辺」駅前にて解散



第6回 3月14日(土) 17:00～

東大寺 二月堂 修二会(上堂松明最終日)

「お水取り」や「お松明」で知られる「東大寺 二月堂 修二会」。3月1日から14日迄二週間の間、二月堂周りでは「練行衆」と呼ばれる僧侶たちが、日夜、懺悔をしたり、祈りを捧げたり、法要を営みます。夜のお勤めに二月堂に上がる際、登廊という登り階段の足元を照らすのが「上堂松明」と呼ばれる大きな松明です。結願日(最終日)は、この松明の間隔が短く、最後には廊下で10本の松明が一斉に回されます。その光景は必見です。

行程(予定)17:00「近鉄奈良」駅東改札前コンコース(地下)集合～17:10頃駅を出発(徒歩移動)～17:45頃「二月堂」手前(四月堂前 or 法華堂横)到着～18:30上堂の松明(この日は10本)を見物しながら解説～18:40頃再集合～18:45「閼伽井屋」前に移動～19:30頃奈良県庁付近にて解散

お申し込み
お問い合わせは

カルチャー 京都 de Basic.



075-254-2835

(平日 10:00～19:00 / 土曜 10:00～17:00 / 日曜 10:00～12:00)

〒600-800 京都市下京区四条通烏丸東入ル 京都フコク生命四条烏丸ビル地下1階

